

## 主な活動の紹介

### 【校区夏祭り盆おどり大会】

例年8月上旬に開催されている地域の大切な年中行事の一つです。現在は、吹奏楽部員の演奏、放送部員による大会の進行アナウンス、ボランティア生徒によるバザーの手伝い、盆踊りの太鼓打ちなど、多くの生徒が参加して夏祭りを盛り上げています。今年度は、盆踊りに先立って行われた物故者追悼式に生徒も参列しました。

夏祭りに先立って地域の実行委員の方が来校され、ボランティア生徒の募集や太鼓の打ち方の事前練習など、当日だけでなく準備の段階から生徒の参画を計画されています。生徒にとっても、地域の一員としての有用感を体験するよい機会となっています。（写真左）

### 【小中連携教育 ～中学校教員の小学校への乗り入れ授業～】

今年度からの試みに、中学校教員による小学校への乗り入れ授業（主に英語活動、保健体育）を実施しています。授業に先立って、中学校の英語教諭と小学校の該当学年の担任等により、授業のもち方や内容について協議を行いました。

授業アンケート等の児童の評価も高く、いわゆる中1ギャップの解消にもつながり、外国語活動から英語科への滑らかな橋渡しができるようになりつつあります。（写真右）



夏祭り



乗り入れ授業（英語活動）

## 成果と課題

校区内では3校の小・中学校が、これまでに地域・保護者と連携した取組を基盤に、各校がコミュニティ・スクール設置に向けて取り組んでいます。そうした取組の情報を各小・中学校が共有し、各校の取組を参考にしたり、取り入れたりしています。地域行事への小・中学生の参加数が増加するなど活性化にもつながっています。これからは、地域・保護者との協働の連絡・調整の機能を充実させることが課題です。



学童保育との交流（お茶会）

## 今後の取組

今後は、各校のコミュニティ・スクールが立ち上がり、相互の情報交換を密にしながら、地域・保護者とのWin-Winの関係をつくり上げて、地域・学校の元気・安心づくりを図ります。

今後、小・中学校及び地域防災とも連携した合同の防災訓練（津波想定）の試行にも取り組みたいと考えています。今年は、琴芝小の全児童が上宇部中への津波避難訓練を予定しています。